

仙台文学館ゼミナール 2022

深い言葉の世界を追究し、知的刺激と発見をめざす「仙台文学館ゼミナール」。
日々の暮らしのなかで文学や言葉に関心を持つ方々にむけて、
成熟した読書と表現を究めるカリキュラムをお届けします

表現をみがくコース

小池光 短歌講座

歌人・小池光が、三十一文字に込められたことばの魅力について
解説します。参加者の方には、毎回事前に課題作品を一首
提出していただき、それらの作品をもとに講評を行ないます。

日程

第141回 2022年 5月7日(土)

締切:4月12日(火)

第142回 6月4日(土) 締切:5月10日(火)

第143回 7月2日(土) 締切:6月10日(金)

第144回 9月3日(土) 締切:8月10日(水)

第145回 10月1日(土) 締切:9月9日(金)

第146回 11月5日(土) 締切:10月11日(火)

第147回 12月3日(土) 締切:11月10日(木)

第148回 2023年 1月7日(土)

締切:12月9日(金)

第149回 2月4日(土) 締切:1月11日(水)

第150回 3月4日(土) 締切:2月10日(金)

時間 13:30~15:40

(10分間の休憩をはさみます)

受講料 1回1,000円

講師 小池光(こいけひかる) 定員 60人



1947年宮城県柴田町生まれ。東北大学理
学部大学院修了。1972年「短歌人会」に入
会。第2代仙台文学館館長(2007年4月～
2020年3月)。2011年4月、『山鳩集』で第
3回小野市詩歌文学賞を受賞。2012年、
『うたの動物記』で第60回日本エッセイスト・クラブ賞を受賞。2013
年春、紫綬褒章を受章。2016年2月、『思川の岸辺』で第67回読売
文学賞を受賞。2020年秋、旭日小綬章を受章。おもな歌集に『山鳩
集』『梨の花』、評論集に『茂吉を読む 五十代五歌集』『石川啄木の
百首』など。読売新聞、北国新聞などの歌壇選者をつとめる。

申込方法

※連続講座ではありません。
希望する回ごとに、毎回お申込みください。

往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、講座名、参加を
希望する回・月を明記の上、仙台文学館へ。はがき1枚につき1人、
1講座の申込み。締切は、それぞれ必着になります。申込み多数の場
合は抽選になります。

(お寄せいただいた個人情報は、上記イベントのご連絡以外には使用しません)

申込・問合せ先

仙台文学館

〒981-0902

仙台市青葉区北根2-7-1

TEL.022-271-3020

<https://www.sendai-lit.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止となる可能性があります。
最新の情報はホームページ等でご確認ください。

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます。